



日本共産党 北区議会議員

No.8 2020.1.10

# せいの恵子 区政レポート

日本共産党北区議員団

〒114-8508

王子本町 1-15-22

<http://keiko-seino.com>  [mail@keiko-seino.com](mailto:mail@keiko-seino.com)

ご相談は  
お気軽に

070-3531-0812

## コミュニティバス

### 新規路線導入に向けて検討を開始

昨年、コミュニティバスの新規路線導入など、より効果的な北区地域公共交通計画を策定するための、「北区地域公共交通会議」が始まりました。

滝野川地域では、滝野川西区民センター内にあった区民事務所分室が2018年9月に閉鎖されたことで「区役所まで行くのに交通手段がないので大変」という声や、高齢の方からは「買い物に行けるところが決まってしまう。色々なお店に行きたくても、自転車に乗れないので家の近くに行くのがやっと」「北区の施設を利用しなくても、遠くに行くことができない」などの声をお聞きしています。

北区でも高齢化が進み交通弱者が問題になっていきます。高齢者だけでなく、障がい者や子育て世帯の生活を支える移動手段としても、区の主要施設にアクセスしやすい新規ルートの導入は必要です。

第1回交通会議は昨年11月に開催され、今後さらに4回の会議での検討を経て、2022年度に計画を策定。23年度には試験運行が開始される予定です。

私も、みなさんの切実な声をお聞きし、滝野川地域にコミュニティバスの新規路線をと議会の場で積極的に



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、みなさまからのご支援を頂き、北区議会議員としてのスタートラインに立つことができました。

本年もみなさんの声を区政に届け、実現にむけ全力で取り組んでまいります。どうぞ、よろしく願い致します。

せいの恵子

2020年1月3日 本年最初の街頭宣伝

交通会議は傍聴できます。是非、みなさんもお越しください。

#### 今後の予定

(詳細は後日お知らせします)

- 第2回 令和2年3月頃
- 第3回 令和2年度上半期
- 第4回 令和2年度上半期
- 第5回 令和2年度下半期

# PAPS (ぱっぴす) ポルノ被害と性暴力を 考える会のお話を伺いました



PAPS(People Against Pornography and Sexual Violence:ポルノ被害と性暴力を考える会)は、リベンジポルノ・性的な盗撮・グラビアやヌード撮影によるデジタル性暴力、アダルトビデオ業界や性産業にかかわって困っている方の相談を受け、DVD の販売停止・回収やネット動画・画像の削除などの支援活動を行っているという NPO 法人です。

この団体に相談に来られるのは、いわゆる普通の女性です。

たとえば、タレントやモデルにならないかと、街などで声をかけられ事務所に行くと、巧妙な手口で契約をさせられアダルトビデオの出演を強要され、その後契約を断ろうとすると法外な違約金の要求や親や学校に知らすと脅されたりする。

実際にアダルトビデオを見たこともない女性にとって、状況が分からないうちにレイプ同様の被害にあってしまうといえます。

法整備がされていない中、その巧妙な手口や人権をまったく無視した事例を聞き、このような被害をなくすためにも私たちが性産業の問題についてしっかり考えていかなければと強く思いました。

PAPS では、パンフレットを作成し中高生にも啓発活動を行っています。子どもの性被害・加害経験の多さは深刻です。道徳的観点から性行動を一方向的に抑制するのではなく、身近な性暴力への対応能力を高め、被害を未然に防止し、加害行為をさせないことが必要であり、発達段階に応じた「性の学習権」を保障することが重要です。

東京都では 15 年ぶりに性教育の手引きが改定されました。北区でも昨年、東京都が指定する性教育モデル事業実施校として、桐ヶ丘中学校で産婦人科医を外部講師とした授業が全校生徒を対象に行われました。

「いつでもどこでも誰でも大切にされる性の学び」の機会を「いつでもどこでもだれでも」得ることができるといった学習権の保障。それぞれの発達段階で「どのような力を身につけるか」といった視点で自己の健康、安全、幸福につながる行動を自ら選択する力を身につける性教育を北区でも取り組んでいけたらと思います。

